

ベルビューの人々の多様性は、たくさんの文化を表しています。八尾との絆は、かけがえのない文化的な基礎とつながり、特に日本に起源を持つ住民の皆様にも重要なものを与えています。私は市庁舎に来るたびに、最近では、ようやく職場で対面での会議ができるようになってからというもの、長年にわたる八尾市からの素晴らしい贈り物は、私たちのつながりを示す美しいリマインダー（記憶を呼び起こすもの）となっています。

ろうけつ染めの鶴やふとん太鼓のミニチュア、八尾の芸術家であるマツモトマサオ氏の桜の木をフィーチャーした壮麗な壺、八尾独特の綿のすべては、市庁舎に展示してあり、私を鼓舞してくれる宝物です。毎年この時期、桜の木が私たちの多くの公園にたくさんの活気をもたらしてくれるとき、屋外にある八尾の思い出の品は、ベルビュー市で人気の植物園に訪問客を呼び寄せます。「ヤオ・シティ・ドライブ」と銘打っているメインストリートのサインは、その植物園の近くにあり、来訪者を出迎えてくれます。

植物園には、姉妹都市25周年を記念して1994年に造られた「八尾庭園」があり、私たちの姉妹都市関係のように、繁栄しています。アザレアとスズランは、紅白色に満開です。皆様が2019年に植樹したイロハモミジは明るい緑葉をつけた若木となり、既にほぼ2メートルの高さになりました。そして、ハウチワカエデは私たちのデッキから葉を出そうとしており、八尾の愛らしいリマインダーと、姉妹都市としての特別な関係を表してくれています。

最近のベルビュー市の様子



交換学生相互受入・派遣事業

今年も昨年度に引き続き新型コロナウイルスのため、交換学生相互受入・派遣事業は実施できません。事業が実施できるよう新型コロナウイルスの終息を願っています。来年こそは！！